令和２年度　大阪府がん対策推進委員会小児・ＡＹＡ世代のがん対策部会　議事概要

１．日時

令和３年３月４日（木）～令和３年３月１５日（月）（書面開催）

２．議　事

　　（１）第３期大阪府がん対策推進計画の進捗管理について

　　　　　①進捗管理について

　　　　　②中間点検・見直しについて

（２）大阪府小児・ＡＹＡ世代のがん患者支援事業報告

（３）大阪府小児がん患者家族ニーズ調査事業報告

３．委員からの意見要旨と審議結果

（１）第３期大阪府がん対策推進計画の進捗管理について

　　　　①進捗管理について【資料1-1】

　　　【意見要旨】

　　　　〇就労支援

・労働関係機関と連携した出張相談の拡大を検討していただきたい。せめて１医療圏に１施設実施や他施設患者の受け入れがあればなお良い。

〇学習支援

・従来より、教育や患者同士のコミュニケーションのため遠隔コミュニケーション環境整備事業を進めているが、新型コロナの影響で遠隔事業などに対する社会の見方も「特殊なもの」ではなくなりつつある。ハード・ソフト面での一層の推進を図るとともに、教育制度においても更に柔軟な対応をお願いしたい。

・新型コロナ禍においても学習支援が安定して行われるよう留意する必要がある。

【審議結果】

　　承認

②中間点検・見直しについて【資料1-2】

【意見要旨】

・妊よう性温存治療費助成については、他府県と比べて進んでいるとは言い難いので、令和３年度は強力に推進願う。

【審議結果】

　　承認

（２）大阪府小児・ＡＹＡ世代のがん患者支援事業報告【資料2】

【意見要旨】

〇本事業の認知度を上げるための努力が必要

〇遠隔コミュニケーション環境整備事業

・大阪府として（私立・公立、義務教育に関わらず）対応できるシステムの構築の検討、教育委員会などと議論できる場があれば良い。

・実績や、単位取得されたか、患者の満足度についても確認できると良い。

〇その他

・ウィッグ助成（退院後の復学・復職を目指す為）、AYA世代における末期がん在宅療養支援助成（介護保険非該当の為）制度を検討していただきたい。

（３）大阪府小児がん患者家族ニーズ調査事業報告【資料3】

【意見要旨】

・満足度調査の各施設へのフィードバックを行い、各施設にて満足度の向上のための努力を継続して行うこと、そして経年的にそれを評価すること。

・治療と学業の両立や本人らしい生活が困難と感じる結果は、新型コロナ禍の影響か。